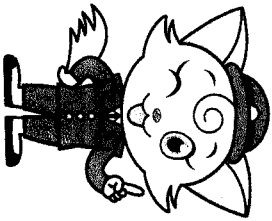


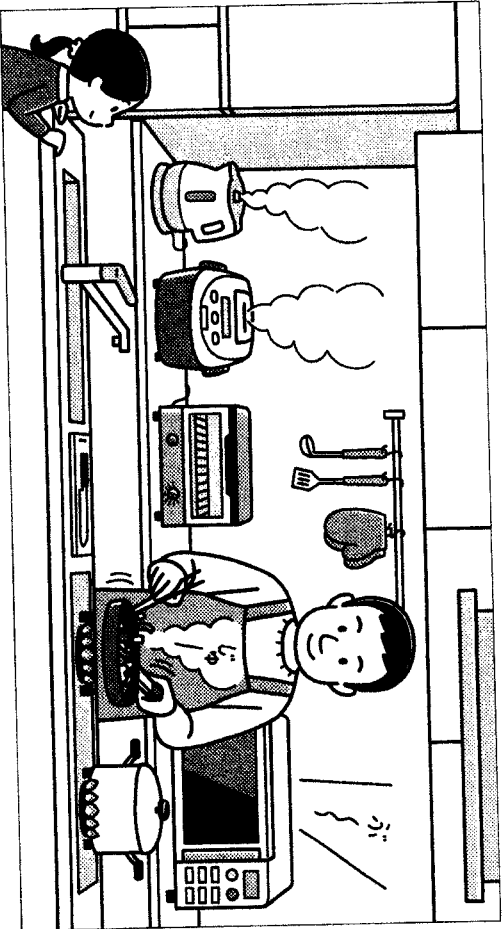
監修 全国学校安全教育研究会／東京都江東区立大島幼稚園 園長 村田有美子先生

家庭内でのやけどに注意して 冬を安全に過ごしましょう

新しい年が始まりました。寒い日が続き、暖房をきかせた温かい部屋、温かい食べ物や飲み物がうれしくなりますが、この季節に気をつけたいのが「やけど」です。「つい、うっかり……」でやけどをしてしまわないように注意し、冬を安全に過ごしましょう。



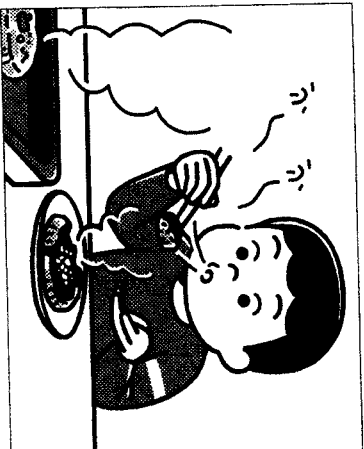
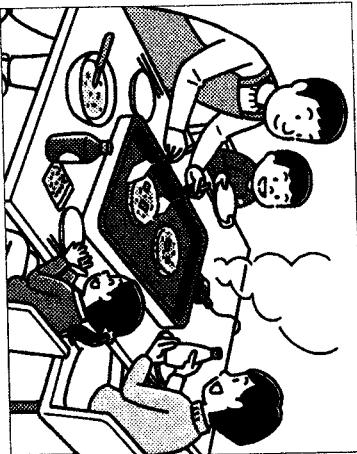
だいどころは あつい ものが いっぱい



だいどころには ひを つかう どうぐや
あつく なる どうぐが たくさん あるよ。
つかって いない ときも さわらないよ。

保護者の方へ 台所にはやけどの危険がいっぱいあります。ガスこんろの炎はもちろんです。特に注意したいのは、電気ポットや炊飯器からの蒸気、使用直後のオーブントースターや電子レンジなど、見た目からでは熱さがわかりにくい器具です。使用中か否かを問わず、これらの器具には手を触れさせないようにしてください。また、ガスこんろを使用していない際には「チャイルドロック」をかけるか、ガスの元栓を閉めるようにしてください。

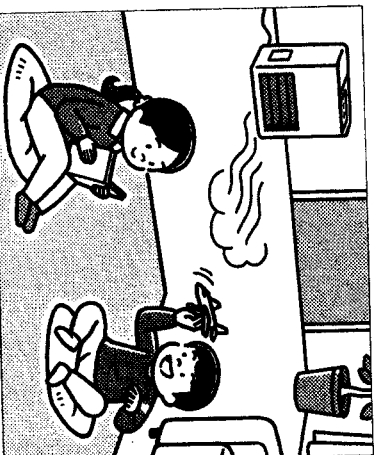
たべている ときも やけどに ちゅうい



みんなで やきながら たべるのは
たのしいけれど やけどに ちゅうい。
たべる ときにも きを つけてね。

保護者の方へ 寒い季節、鍋物やホットプレートを使った料理を、家族みんなで囲んで食べるのは楽しいものです。楽しい時間を台無しにしてしまわないように、調理や取り分けは保護者が行い、子どもたちには手を出させないことと、食べる時にもやけどをしないように、軽く冷ましてから食べるように教えましょう。

ストーブなどには ちかづき すぎない



うっかり さわると
やけどを するから
きを つけようね。
そばで はしったり
ふざけたり
しないよ。

保護者の方へ フォンヒーターは見た目からでは熱さがわかりませんが、吹き出し口の付近は高温になります。近づいたり手を触れたりしないようにしましょう。また、電気や灯油を使うストーブを使用する際は、器具の周りに安全柵を設置しましょう。

2月号では、「雪の日の歩き方」について取り上げます。

